

国土交通経済（平成19年10・11月分）の概況

【公共工事受注（11月）】

～総じて低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成18年7-9月期 前年同期比 16.2%減少、10-12月期 同 12.5%減少、平成19年1-3月期 同 6.7%減少、4-6月期 同 0.0%増加、7-9月期 同 8.5%減少の後、10月 前年同月比 6.0%減少、11月 同 4.3%増加となった。

【住宅着工（11月）】

～持ち直しの動きがみられるものの、依然として低い水準にある。

←新設住宅着工戸数は、総計 84,252戸で前年同月比 27.0%減少（5ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成18年7-9月期 1,261千戸、10-12月期 1,327千戸、平成19年1-3月期 1,246千戸、4-6月期 1,270千戸の後、改正建築基準法施行の影響もあって、7-9月期 793千戸、10月 851千戸、11月 971千戸となった。

【民間非居住建築物着工（11月）】

～持ち直しの動きがみられる。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成18年7-9月期 前年同期比 8.4%増加、10-12月期 同 0.3%増加、平成19年1-3月期 同 7.1%減少、4-6月期 同 15.9%増加の後、改正建築基準法施行の影響もあって、7-9月期 同 39.4%減少、10月 前年同月比 38.6%減少、11月 同 7.6%減少となった。

【貨物輸送（10月・11月）】

（1）国内輸送

～トラック、鉄道及び航空とも増加となった。

←トラックは、特積が10月前年同月比 2.4%増加（3ヶ月ぶり）、一般が10月同 4.8%増加（2ヶ月ぶり）となった。

←鉄道は、車扱が11月同 1.1%増加（2ヶ月連続）、コンテナが11月同 3.7%増加（2ヶ月連続）となり、合計で2ヶ月連続の増加となった。

←航空は、10月同 1.7%増加（10ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～輸出入（金額）とも増加となった。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸入が11月前年同月比 16.7%増加（2ヶ月連続）となり、輸出は11月同 12.9%増加（48ヶ月連続）と増加が続いている。

←航空貨物（金額ベース）は、輸入が11月同 3.3%増加（2ヶ月連続）となり、輸出は11月同 2.3%増加（28ヶ月連続）と増加が続いている。

【旅客輸送（10月・11月）】

（1）国内輸送

～鉄道は増加が続いているが、航空は2ヶ月連続の減少となった。

←鉄道は、JRが10月前年同月比 1.6%増加（21ヶ月連続）、民鉄が10月同 2.6%増加（32ヶ月連続）となり、増加が続いている。

←航空（9社）は、幹線が11月同 0.1%減少（2ヶ月連続）、ローカル線が11月同 2.2%減少（2ヶ月連続）となり、合計で2ヶ月連続の減少となった。

（2）国際輸送（航空邦社3社）

～増加が続いている。

←11月前年同月比 1.3%増加（6ヶ月連続）となり、増加が続いている。

【観光（11月）】

～訪日外客数は増加しているが、出国日本人数は減少が続いている。

←訪日外客数は11月前年同月比 15.7%増加（21ヶ月連続）となったが、出国日本人数は11月同 6.1%減少（7ヶ月連続）となり減少が続いている。

～旅行取扱額は国内・海外とも増加となった。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が11月前年同月比 3.0%増加（2ヶ月ぶり）、海外旅行は11月同 1.6%増加（4ヶ月連続）と増加が続いている。